

豊田市能楽堂

名古屋の和泉流狂言方が勢揃い!

狂言

づくし

狂言

狐塚

井上松次郎ほか

「悪い狐が化けて出る」
警戒が引き起こすドタバタ劇

狂言

鼻取相撲

野村又三郎ほか

新参者の奇妙な相撲技に勝つため、
大名が使った策とは

狂言

庵の梅

佐藤友彦ほか

老尼の庵で梅見のひととき
雅やかな大曲を
御歳83歳の名匠が初演する

披キ

令和8年

5月30日 土

午後2時開演

午後1時30分開場



豊田市能楽堂

(豊田参合館8階)

当日限定販売のお得な「ファミ割」チケット

- | | |
|---------|--|
| 入場料 | 小中学生 1,000円 / 大人 2,000円 |
| 対象席 | 脇・中正面席のみ |
| 対象者 | 豊田市内在住・在勤・在学の小中学生と引率する保護者
※注①大人と子ども合わせて1グループ最大5名まで(例:大人2名と子ども3名)
②豊田市内在住・在勤・在学者はグループに1名いれば全員割引
③保護者は、対象になる子どもの引率者であれば親子でなくても可
④他の割引との併用は不可 |
| 発売日時・場所 | 公演当日の開演1時間前から・当日券窓口(豊田参合館8階) |

【ご注意】脇・中正面席が完売の場合は「ファミ割」は販売しません。
ご予約・座席の指定はできません。
市内在住・在勤・在学を証明するものをご持参ください。
詳しくは、当館ホームページをご確認ください。

開演の1時間前から、8階お茶席と9階カフェを営業しています

野村又三郎ほか



©杉浦賢次



入場料

正面席 5,000円

全席指定(税込)

脇・中正面席 4,000円 (25歳以下:2,000円)

※友の会会員はどのお席でも一割引きとなります。

チケットの取り扱い・お問合せ

豊田市コンサートホール・能楽堂事務室(豊田参合館8階) TEL0565-35-8200

受付時間 午前9時~午後9時 休館日 月曜日(但し、祝日は開館)

インターネット予約 <https://www.t-cn.gr.jp/ticket/>

キャッシュレス決済のご利用が可能です

チケットぴあ(WEB) <https://t.pia.jp/> (Pコード539-010)

※友の会割引・25歳以下割引は、チケットぴあでのお取り扱いができません。
※未就学児同伴のご入場はご遠慮ください。 ※車いす席はお問合せください。
※やむを得ない事情により、出演者・演目などが変更になる場合があります。

主催/公益財団法人 豊田市文化振興財団 豊田市

鼻取相撲

シテ／大名
アド／太郎冠者
アド／新参者

後見

田崎 未知
野村又三郎
野村小三郎
奥津健一郎
野間 隆運

素囃子

楽

笛
小鼓
大鼓

山村 友子
後藤嘉津幸
河村眞之介

庵の梅

シテ／尼
アド／里の女
アド／里の女
アド／里の女
アド／里の女
アド／里の女

笛
小鼓
大鼓
後見

佐藤 友彦
鹿島 俊裕
今枝 郁雄
井上 蒼大
井上 次郎
山村 友子
後藤嘉津幸
河村眞之介
野村又三郎
松田 高義

地謡

野口 隆行
奥津健太郎
野村小三郎
奥津健一郎

休憩二十分

午後四時十分

狐塚

シテ／太郎冠者
アド／次郎冠者
アド／主人

後見

田崎 未知
井上 松次郎
井上 蒼大
今枝 郁雄
鹿島 俊裕

終演予定

午後四時五十分頃

曲目解説

【鼻取相撲】はなとりずもつ

下人を一人しか持たない大名。新たに家来を召し抱えようと、求人にやった太郎冠者が連れ帰ったのは、奉公の望みで関東から上京した若者です。多才な芸の内でも相撲が得意と聞いた大名は、早速腕前を見ようと自身裸になつて相手になりますが、新参者の早技にあつと言う間に気を失つてしまいます。聞けば「鼻取」という手で、強い鼻はねじゆがめ、弱い鼻は根から引き抜くとのこと。鼻を引き抜かれては一大事と思案の末、鼻に工夫の要害をあてて、大名は再度新参者に挑戦します…。

【庵の梅】いおりのうめ

浮世を離れ老尼が一人住むわびしい庵に、大勢の女たちが梅見に訪れます。持参した和歌を尼に披露し、梅の枝に架けて女たちだけの酒宴が始まります。次々と謡い舞う女たちに誘われ、昔を思い出して舞う老尼。やがて華やかなひとときを終えて土産の梅の枝を手に帰る女たちを見送り、老尼は再び庵に戻ります。

登場人物がすべて女性という珍しい狂言。能の「西行桜」を意識した構想となっています。「比丘貞」「枕物狂」とともに能の三老曲に匹敵するものとして重く扱われています。

【狐塚】きつねづか

収穫を控えた実りの秋、主人は太郎冠者に狐塚の田の番を言い付けます。狐塚には狐が住んで度々人を化かすとのうわさ、臆病者の太郎冠者は昼の間は鳴子を引いて殊勝に番をしていましたが、夜になると狐が出るのではないかとおっかなびっくり、そんなところへ見舞いに来た次郎冠者、さらには主人までを狐が化けたと思ひ込み、次々と鳴子縄で縛り上げ、正体を現せと松葉をいぶして煙でせめたてます…。

(和泉流狂言方 佐藤 友彦)



豊田市能楽堂
(豊田参合館8階)

〒471-0025 愛知県豊田市西町1丁目200番地
TEL 0565-35-8200 FAX 0565-37-0011
https://www.t-cn.gr.jp/

■事務室(豊田参合館8階)
■受付時間/9:00~21:00
■休館日/月曜日(但し、祝日は開館)



◀アクセスはこちら

豊田市能楽堂

能楽鑑賞のマナー

能楽堂での鑑賞を楽しむために

ご来場の皆様が素敵な時間を過ごせるよう、ご協力をお願いします

遅刻やおしゃべりはNG



上演中の客席への出入りは他のお客様も気になります。また、小声での会話、咳やくしゃみ、パンフレットをめくる小さな音でも周囲に伝わります。周りのお客様へご配慮をお願いします。

拍手はいつすればいいの？



能の舞台は、静かに始まり余韻を残して終わります。シテ(主役)が揚幕に入っても、余韻を楽しみイメージを広げているお客様もいらっしゃいます。拍手は舞台上からすべての演者がいなくなりがけた頃にするのが理想的です。

思っているより寒いかも



会場内は温度差があります。羽織るものなどをお持ちください。

スマートフォン・携帯電話の電源時計のアラームはOFFに



撮影・録音は禁止です



公式LINEはこちら

